

# 大腸 CT 検査問診票

紹介検査用

記入年月日：平成 年 月 日

氏名：

生年月日： 年 月 日 体重： kg

情報提供者：本人・家族 問診者：

- [1] 今までに薬や食べ物でアレルギーが出たことはありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、何の薬か、食べ物をお書きください ( )
- [2] 今までに糖尿病と言われたことはありますか？ (はい・いいえ)  
糖尿病治療中の方は薬の名前をお書きください (薬の名前 )
- [3] 今までにバリウムを用いて検査を受けたことがありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、その検査は何でしたか？ (検査部位： )  
『はい』の方、その時副作用はありましたか？ (あり ・ なし )
- [4] 腎臓の病気や機能が悪いと言われたことはありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、病名をお書きください (病名 )
- [5] 今までに大腸の病気と言われたことがありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、病名をお書きください (病名 )
- [6] 今までに大腸以外で病気と言われたことがありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、病名をお書きください (病名 )
- [7] 今までに緑内障や眼圧が高いと言われたことがありますか？ (はい・いいえ)
- [8] 今までに心臓病(狭心症、不整脈等)と言われたことがありますか？ (はい・いいえ)
- [9] 男性の方で前立腺肥大症と言われたことがありますか？ (はい・いいえ)
- [10] 今まで大腸の検査を受けたことがありますか？ (はい・いいえ)  
『はい』の方、いつ頃検査受けられましたか？ ( 年前)  
何の検査を受けられましたか？ (便潜血検査・大腸内視鏡検査・大腸CT検査)  
検査の結果はどうでしたか？ (異常あり 内容 ( )・異常なし)
- [11] 普段の便通の状態はどうですか？  
(1日に1回程度・2日に1回程度・3日に1回程度・その他 ( ))

# 大腸CT検査についての説明書

## 1. 大腸CTとは

大腸CT検査は内視鏡を用いることなく、CT装置で撮影された画像をコンピュータ処理することで大腸の三次元画像を作成し、あたかも腸の中を観察したかのように調べることのできる検査法です。内視鏡検査と比較すると、楽で比較的安全に大腸を調べることができます。

## 2. 検査方法

最初に大きな痔や肛門病変がないか調べるために、直腸診を行います。その後肛門からチューブを挿入し、大腸内に炭酸ガスを送ります。大腸内部をよく観察するため、大腸を十分に膨らませた状態でCT撮影を行います。仰向けとうつ伏せの2体位で撮影を行い、検査時間は約10分です。

## 3. 大腸CT検査の注意事項

### 1) 前処置に関する合併症

- ①薬剤によるショック、アレルギーを起こすことがあります。
- ②腸管洗浄液による腸閉塞、腸管穿孔、誤嚥などを起こすことがあります。
- ③下剤による嘔吐や腹痛を起こすことがあります。
- ④前処置として経口用の造影剤を服用しますが、直接血管内に投与するものではないため、副作用(かゆみ、発疹、嘔気、呼吸困難、血圧低下)は、極めて稀とされています。

### 2) 検査の合併症

- ①炭酸ガスを注入して大腸を膨らませる際、お腹が張ることにより不快感を生じることがあります。
- ②大腸に脆弱な部分があった場合、炭酸ガスが腹腔内に漏れ(穿孔)、処置を必要とする場合がありますが、大腸内視鏡に比較して頻度は極めて少ないと報告されています。
- ③通常のCT検査に比べ放射線量を最大限に減らしていますが、医療被ばくを避けることはできません。
- ④その他、予期せぬ合併症が発生することが稀にあります。合併症が起こった場合、入院・手術等が必要となることがあり、その際の診療は保険診療でおこなわれます。

### 3) その他の注意事項

- ①現在服用している薬は普段どおり服用してください。ただし、糖尿病の薬や注射をしている方は検査当日に限り、検査が終了してご飯が食べられるようになるまでは薬の服用や注射をしないでください

## 4. 大腸CTの精度

臨床的に問題となる6mm以上の隆起型腫瘍はほぼ100%検出可能ですが、平坦型の腫瘍や5mm以下の小さなポリープの検出能は内視鏡検査と比べて劣ります。